

郵便  
報知新聞  
第六百八十三号

如何不意氣地と張るゝ女の道とて張  
 ばも足のぬと引張り話と此又記せん  
 小本所松倉町の小島定吉と昨年より  
 ありて瘡毒ありて縁も碌々出来ざるより  
 女房せんふ云付て浅草枝木町の河岸  
 に出張り引張りの開店より存外流  
 行りすりのつと同ト所は稼する吉田町  
 弥助が妻とると互に容の引をりたて  
 る物争ひと成りしがその場は漸く妻  
 とは又の稼み出さる夜俄に雨のふり  
 出されば夫定吉もや女房が困であらと  
 瘡持ふと今ともの跛引きを迎は  
 来ると待設ける弥助兄弟躍り出  
 て散ふ打擲し重傷を負せを逃去  
 しが軀て引きて調べられしと



全庄 鑄字堂

彫工 銀